



2019年9月26日

各位

会社名 メディカル・データ・ビジョン株式会社
代表者名 代表取締役社長 岩崎 博之
(コード番号：3902)
問合せ先 取締役グループ管理本部長 柳澤 卓二
(TEL. 03-5283-6911)

その他の関係会社の異動に関するお知らせ

2019年9月26日付の「その他の関係会社の異動の予定に関するお知らせ」にてお伝えしましたとおり、2019年9月30日付で、下記のとおり当社のその他の関係会社の異動が生じますので、お知らせいたします。

記

1. 異動に至った経緯

当社の主要株主である筆頭株主及びその他の関係会社である富士フィルム株式会社（以下「富士フィルム」といいます。）より、富士フィルムが保有する当社普通株式の一部（以下「本株式」といいます。）について証券会社を通じたブロックトレードの手法により譲渡した旨の連絡が本日あり、以下のとおり、その他の関係会社に異動が生じることとなりました。

あわせて、富士フィルムの親会社である富士フィルムホールディングス株式会社（以下「富士フィルムホールディングス」といいます。）も同様に、当社のその他の関係会社でなくなることとなりました。

また、本株式の譲渡を受けた証券会社は本株式を直ちに転売する予定であるとの連絡を受けております。

なお、富士フィルムは、今後も当社株式を安定保有する意向を有しており、引き続き当社の主要株主である筆頭株主であります。また、当社と富士フィルムグループは、当社に出資した際に締結した資本業務提携に基づき、今後も双方がもつ技術上・営業上の資産を基にした営業取引を行うなど良好な関係を維持してまいります。

2. 異動が生じる株主（その他の関係会社に該当しないこととなる株主）の概要

(1) 富士フィルム株式会社

① 名 称	富士フィルム株式会社
② 所 在 地	東京都港区西麻布二丁目 26 番 30 号 (同所は登記上の本店所在地で実際の業務は「東京都港区赤坂九丁目 7 番 3 号」で行っております。)
③ 代表者の役職・氏名	代表取締役会長・CEO 古森 重隆 代表取締役社長・COO 助野 健児

④ 事業内容	イメージングソリューション（カラーフィルム、デジタルカメラ、写真プリント用カラーペーパー・サービス・機器、インスタントフォトシステム、光学デバイス等）、ヘルスケア&マテリアルズソリューション（メディカルシステム機材、化粧品・サプリメント、医薬品、バイオ医薬品製造開発受託、再生医療製品、化成品、グラフィックシステム機材、インクジェット機材、ディスプレイ材料、記録メディア、電子材料等）の開発、製造、販売、サービス	
⑤ 資本金	40,000 百万円	
⑥ 設立年月日	2006 年 10 月 2 日	
⑦ 大株主及び持株比率 (2019 年 3 月 31 日時点)	富士フィルムホールディングス株式会社 100%	
⑧ 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	当社の発行済株式総数の 28.21% に相当する 11,292,800 株を保有しており、当社のその他の関係会社であります。
	人的関係	役員 1 名が当社社外取締役を兼務しております。
	取引関係	当社と富士フィルムグループは、当社に出資した際に締結した資本業務提携に基づき、双方がもつ技術上・営業上の資産を基にした営業取引などを行っておりますが、これらの取引はいずれも通常の商取引に基づく条件によっております。

(2) 富士フィルムホールディングス株式会社

① 名称	富士フィルムホールディングス株式会社	
② 所在地	東京都港区西麻布二丁目 26 番 30 号 (同所は登記上の本店所在地で実際の業務は「東京都港区赤坂九丁目 7 番 3 号」で行っております。)	
③ 代表者の役職・氏名	代表取締役会長・CEO 古森 重隆 代表取締役社長・COO 助野 健児	
④ 連結事業内容	イメージングソリューション（カラーフィルム、デジタルカメラ、写真プリント用カラーペーパー・サービス・機器、インスタントフォトシステム、光学デバイス等）、ヘルスケア&マテリアルズソリューション（メディカルシステム機材、化粧品・サプリメント、医薬品、バイオ医薬品製造開発受託、再生医療製品、化成品、グラフィックシステム機材、インクジェット機材、ディスプレイ材料、記録メディア、電子材料等）、ドキュメントソリューション（デジタル複合機、パブリッシングシステム、ドキュメントマネジメントソフトウェア及び関連ソリューション・サービス等）の開発、製造、販売、サービス	
⑤ 資本金	40,363 百万円	
⑥ 設立年月日	1934 年 1 月 20 日	
⑦ 連結純資産	2,244,841 百万円 (2019 年 3 月 31 日時点)	

⑧ 連結総資産	3,414,692 百万円 (2019年3月31日時点)	
⑨ 大株主及び持株比率 (2019年3月31日時点)	日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	10.09%
	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	6.37%
	日本生命保険相互会社 (常任代理人 日本マスタートラスト信託銀行株式会社)	4.31%
	株式会社三井住友銀行	2.56%
	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口 5)	1.99%
	三井住友海上火災保険株式会社	1.71%
	ステート ストリート バンク ウェスト クライアント トリーティー 505234 (常任代理人 株式会社みずほ銀行)	1.58%
	ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー 505225 (常任代理人 株式会社みずほ銀行)	1.43%
	株式会社ダイセル	1.41%
	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口 9)	1.40%
⑩ 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	100%子会社である富士フイルム株式会社が、当社の発行済株式総数の28.21%に相当する11,292,800株を保有しており、当社のその他の関係会社であります。
	人的関係	100%子会社である富士フイルム株式会社の役職員1名が当社社外取締役を兼務しております。
	取引関係	当社と富士フイルムグループは、当社に出資した際に締結した資本業務提携に基づき、双方がもつ技術上・営業上の資産を基にした営業取引などを行っておりますが、これらの取引はいずれも通常の商取引に基づく条件によっております。

3. 異動前後における富士フイルム及び富士フイルムホールディングスの所有する議決権の数及び議決権所有割合

(1) 富士フイルム株式会社

	属性	議決権の数 (議決権所有割合 (注))			大株主順位
		直接所有分	合算対象分	計	
異動前	その他の関係会社 主要株主である 筆頭株主	112,928 個 (28.22%)	—	112,928 個 (28.22%)	第1位
異動後	主要株主である 筆頭株主	77,928 個 (19.47%)	—	77,928 個 (19.47%)	第1位

(2) 富士フィルムホールディングス株式会社

	属性	議決権の数（議決権所有割合（注））			大株主順位
		直接所有分	合算対象分	計	
異動前	その他の関係会社	—	112,928 個 (28.22%)	112,928 個 (28.22%)	—
異動後	—	—	77,928 個 (19.47%)	77,928 個 (19.47%)	—

(注) 1. 総株主の議決権に対する割合（議決権所有割合）は、2019年6月30日現在の発行済株式総数40,027,526株から、同日現在の議決権を有しない株式6,026株を控除した総株主の議決権数400,215個を基準として算出しております。

2. 議決権所有割合は、小数点以下第三位を四捨五入しております。

3. 富士フィルムホールディングスの合算対象分は、100%子会社である富士フィルムの所有分です。

4. 異動年月日

2019年9月30日（決済日）

5. 開示対象となる非上場の親会社等の変更の有無等

該当事項はありません。

6. 今後の見通し

今回のその他の関係会社の異動に伴う当社業績への影響はありません。

以 上